

令和6年度新潟市介護人材実態調査 報告書

令和6年8月

新潟市福祉部高齢者支援課

目 次

1	調査の概要	1
	(1) 調査対象.....	1
	(2) 調査対象期日.....	1
	(3) 調査実施期間.....	1
	(4) 調査方法.....	1
2	調査で使用された主な用語の定義	2
3	回答結果	3
1	基本情報(事業所のサービス種別).....	3
2	調査項目	
	(1) 事業所で勤務する介護職員数.....	3
	(2) 事業所で勤務する介護職員の常勤換算数.....	4
	(3) 事業所の採用者数について.....	4
	(4) 事業所の離職者数について.....	4~7
	(5) 従業員の過不足の状況.....	7
	(6) 事業所内での役割分担・介護助手の活用.....	8
	(7) 外国人職員の雇用について.....	8
	(8) 外国人職員の内訳について.....	8
	(9) 外国人職員の内訳の公開について.....	9
	(10) 従業員の有給休暇の取得状況.....	9
	(11) 従業員の産前産後・育児休業の取得状況.....	9
	(12) ICTやロボットの導入状況.....	10
4	調査票	11

1 調査の概要

(1) 調査対象

新潟市内に所在する介護保険サービスを実施する事業所（居宅介護支援、居宅療養管理指導、福祉用具購入・貸与、訪問看護、訪問リハビリテーション、短期入所生活介護（空床型）、短期療養生活介護を除く）995事業所を対象にアンケート調査を行った。

- ・配布数：995票
- ・回収数：473票（回収率 47.5%）

(2) 調査対象期日

令和6年4月1日

(3) 調査実施期間

令和6年3月25日～令和6年4月22日

(4) 調査方法

Eメールによる配布・回収

2 調査で使用された主な用語の定義

(1) 就業形態について

- ①「正規職員」とは、本調査では雇用している労働者で雇用期間の定めのない者をいう。
- ②「非正規職員」とは、本調査では正規職員以外の労働者（契約職員、嘱託職員、パートタイム労働者等）をいう。

(2) 勤務形態について

- ①常用労働者とは、1週の所定労働時間が主たる正規職員と同じ者。
- ②短時間労働者とは、1週の所定労働時間が主たる正規職員に比べ短い者。

(3) 介護職員について

介護保険法の指定介護事業所で働き、直接介護を行う者をいう。

(4) 採用率、離職率は下記の式による。

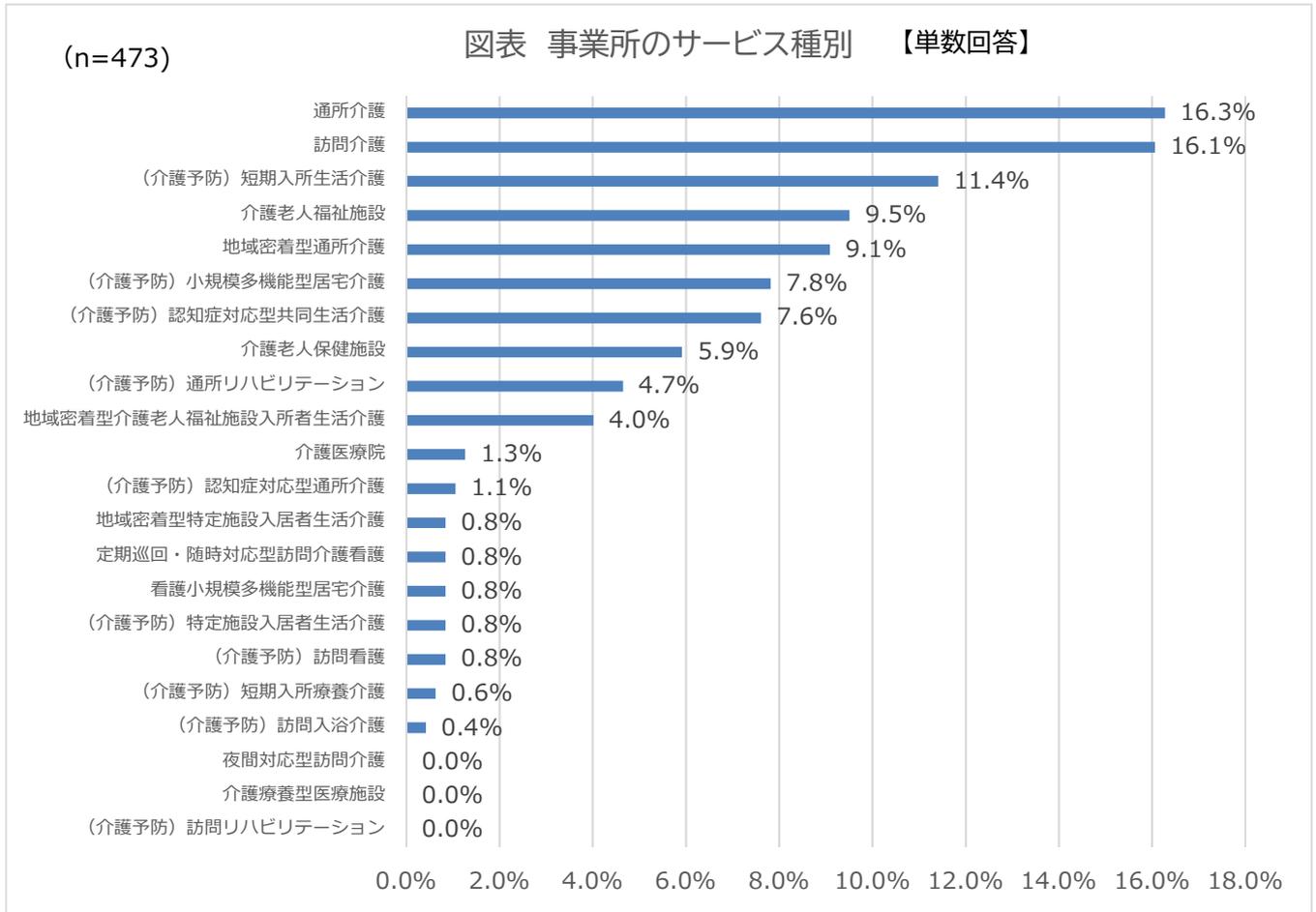
採用率＝令和5年度の採用者数÷令和5年4月1日の在籍者数100

離職率＝令和5年度の離職者数÷令和5年4月1日の在籍者数100

※ 令和5年度とは、令和5年4月1日から令和6年3月31日までをいう。

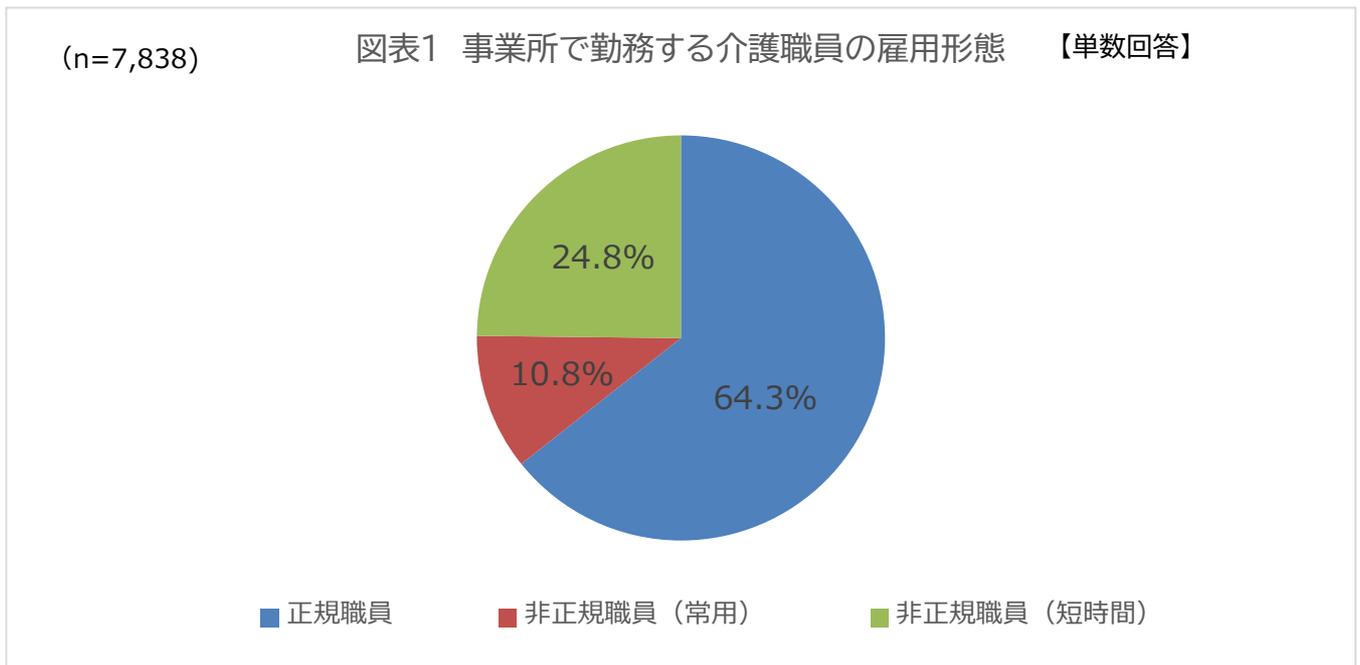
※ 令和5年4月1日の在籍者数は、採用者数・離職者数について回答のあった事業所における 令和6年4月1日の職種別在籍者数－採用者数＋離職者数 である。

1 基本情報

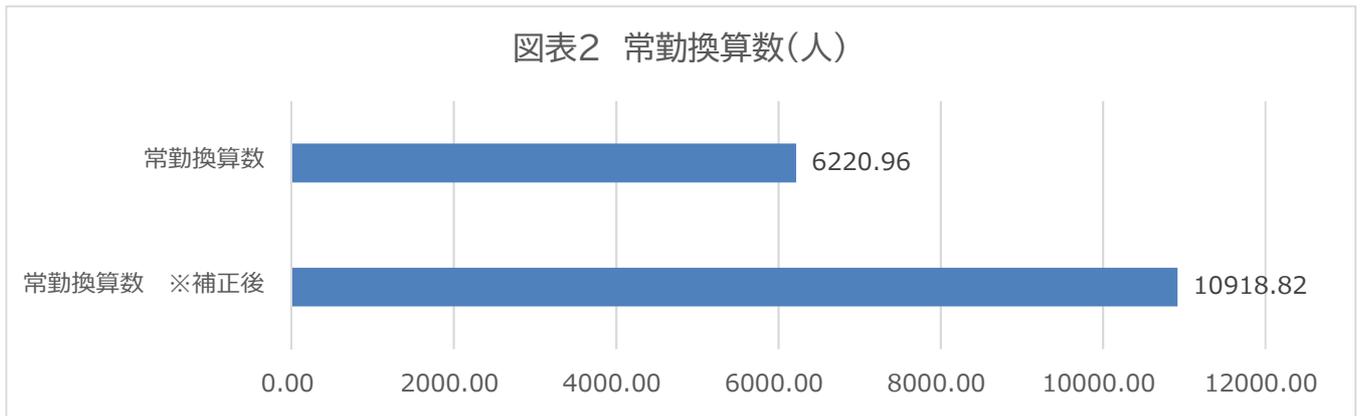


2 調査項目

(1) 事業所で勤務する介護職員数



(2) 事業所で勤務する介護職員の常勤換算数



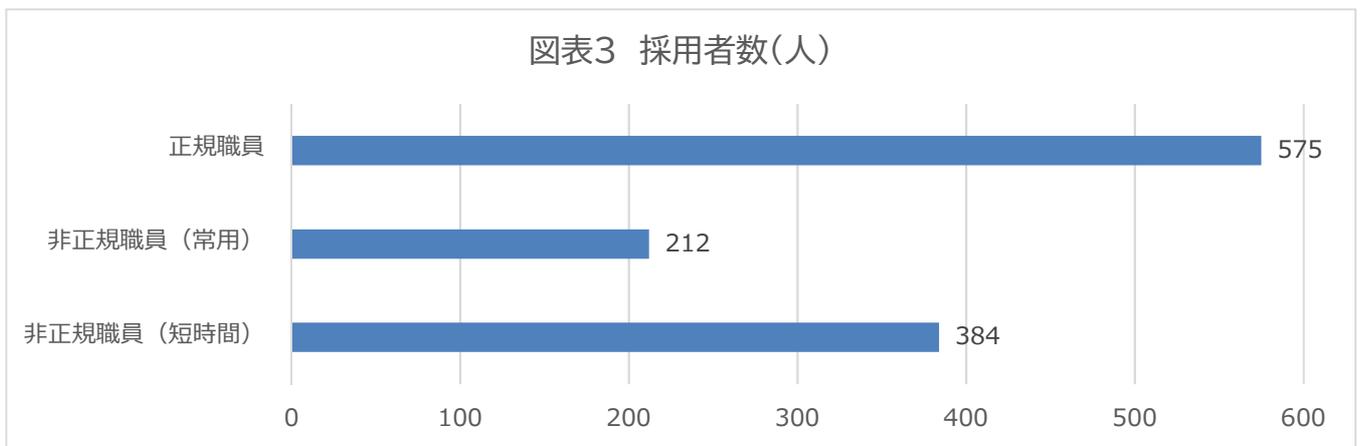
※調査未提出介護事業所分については、「介護サービス情報公表システム」（厚生労働省）にて公表されている事業所の介護職員の常勤換算数から加算。

※令和6年4月1日時点の常勤換算数とは限らない。

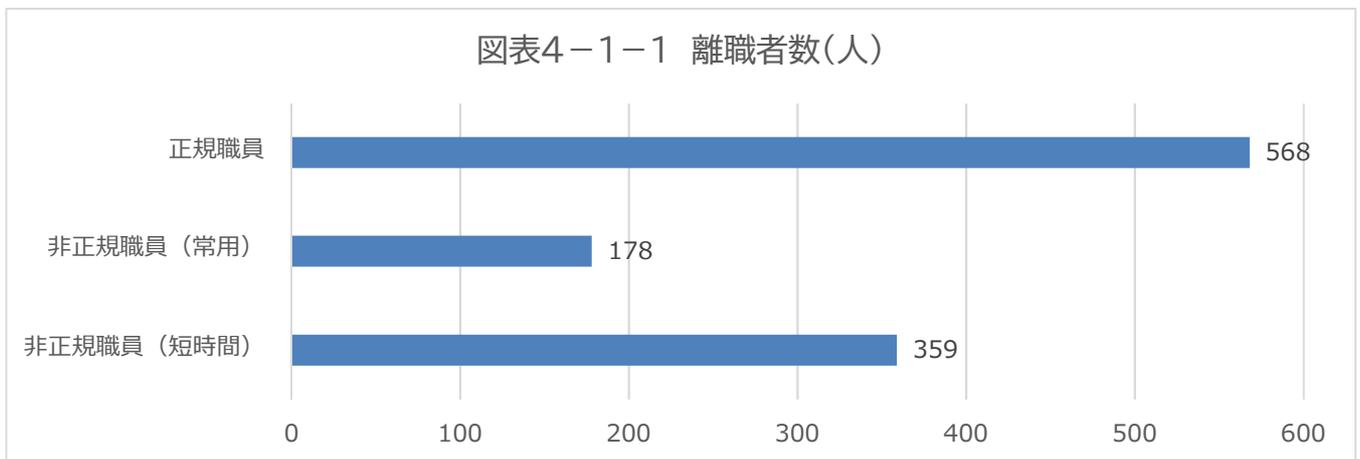
※「介護サービス情報公表システム」で公開していない事業所分は不明である。

令和5年度に実施した調査では、「常勤換算数※補正後（人）」が10,857.3人であり、今回の調査では10,918.82人であったことから、約61人の介護職員が増加したと考えられる。

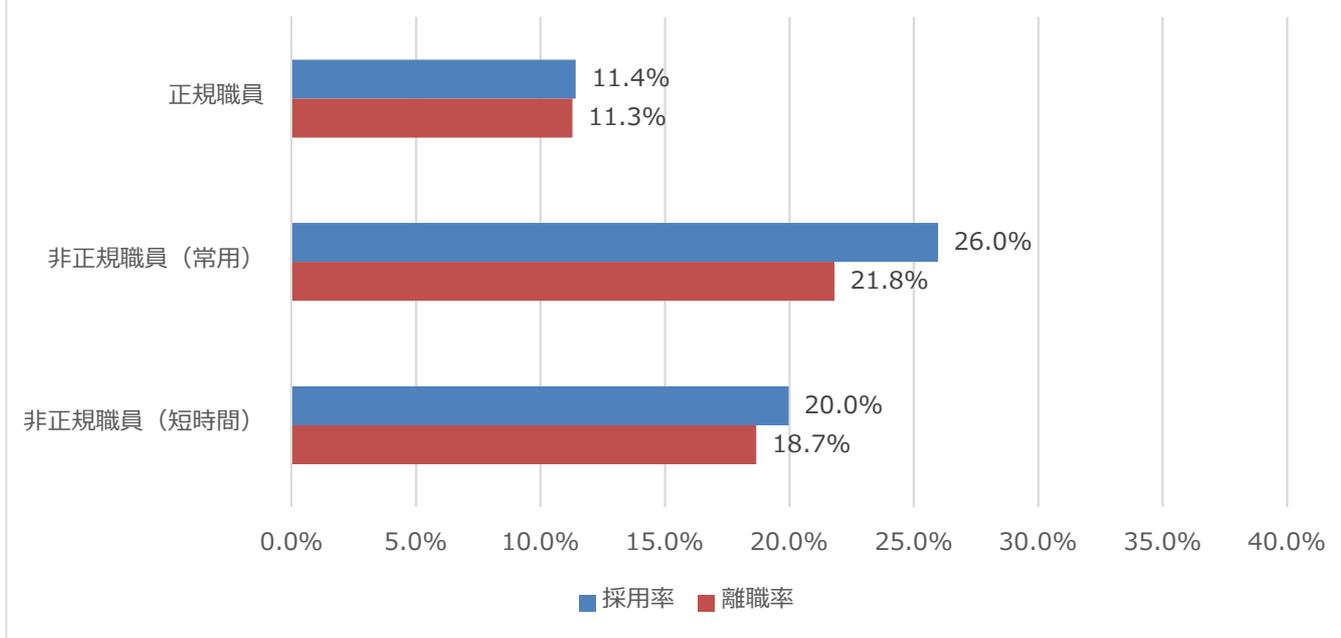
(3) 事業所の採用者数について



(4) - 1 事業所の離職者数について



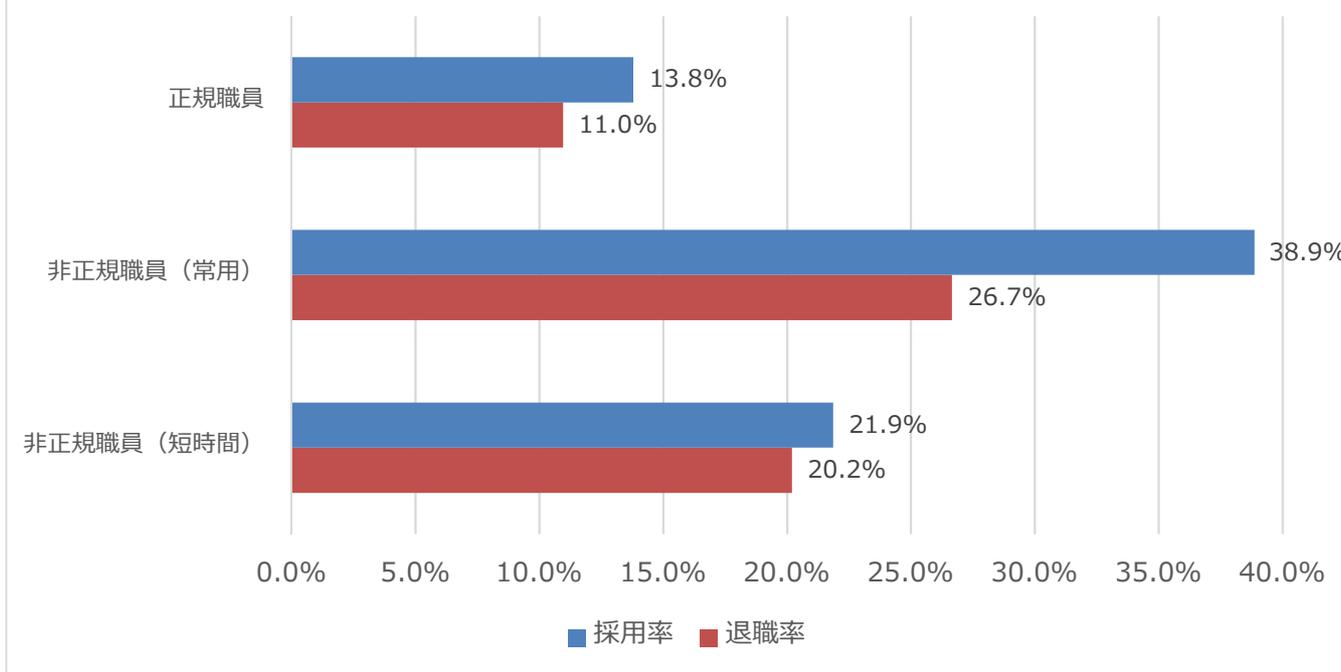
図表4-1-2 介護職員の採用率と離職率



採用率 = 令和5年度の採用者数 ÷ 令和5年4月1日の在籍者数 × 100

離職率 = 令和5年度の離職者数 ÷ 令和5年4月1日の在籍者数 × 100

図表4-1-2 介護職員の採用率と退職率(前回調査時)

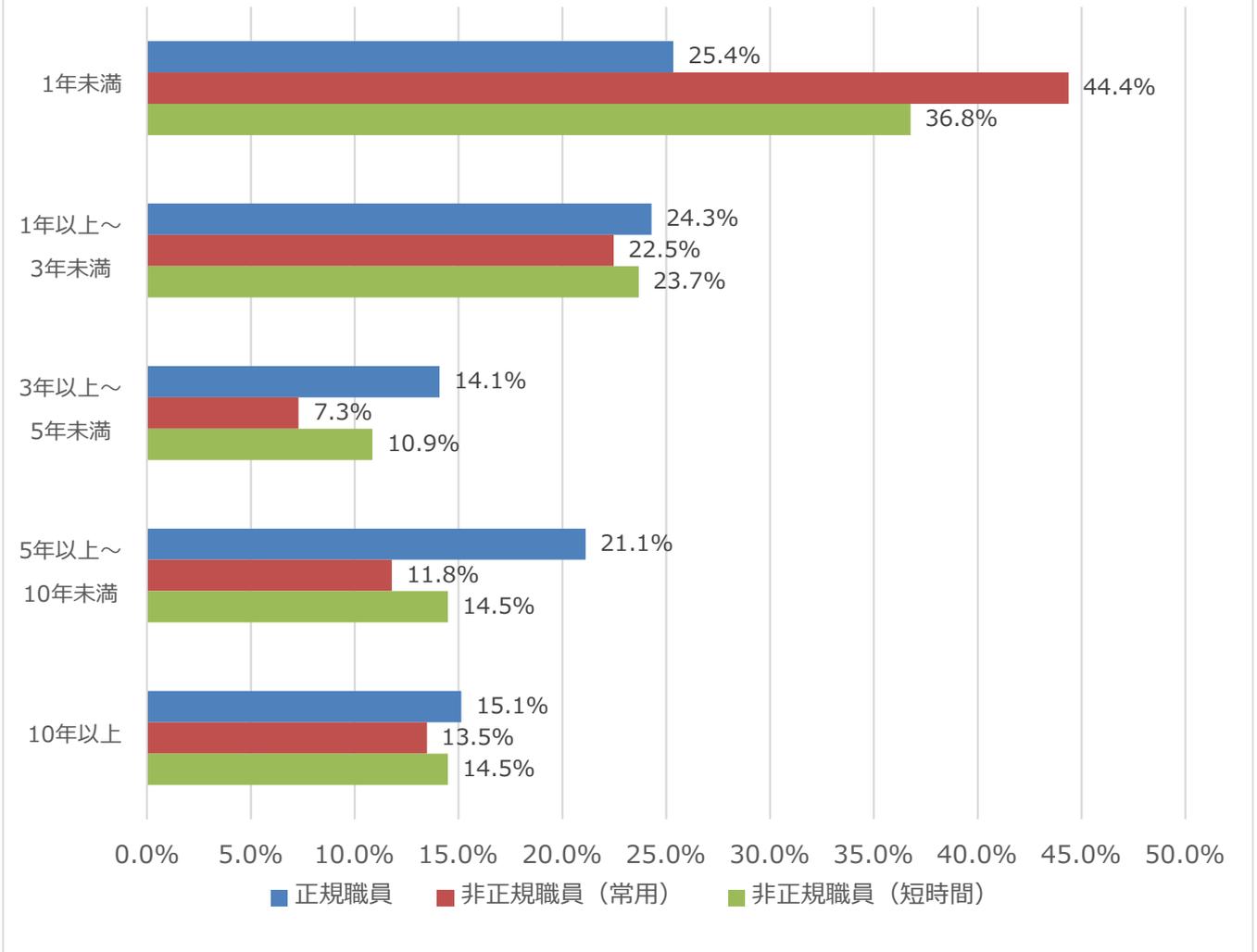


採用率 = 令和4年度の採用者数 ÷ 令和4年4月1日の在籍者数 × 100

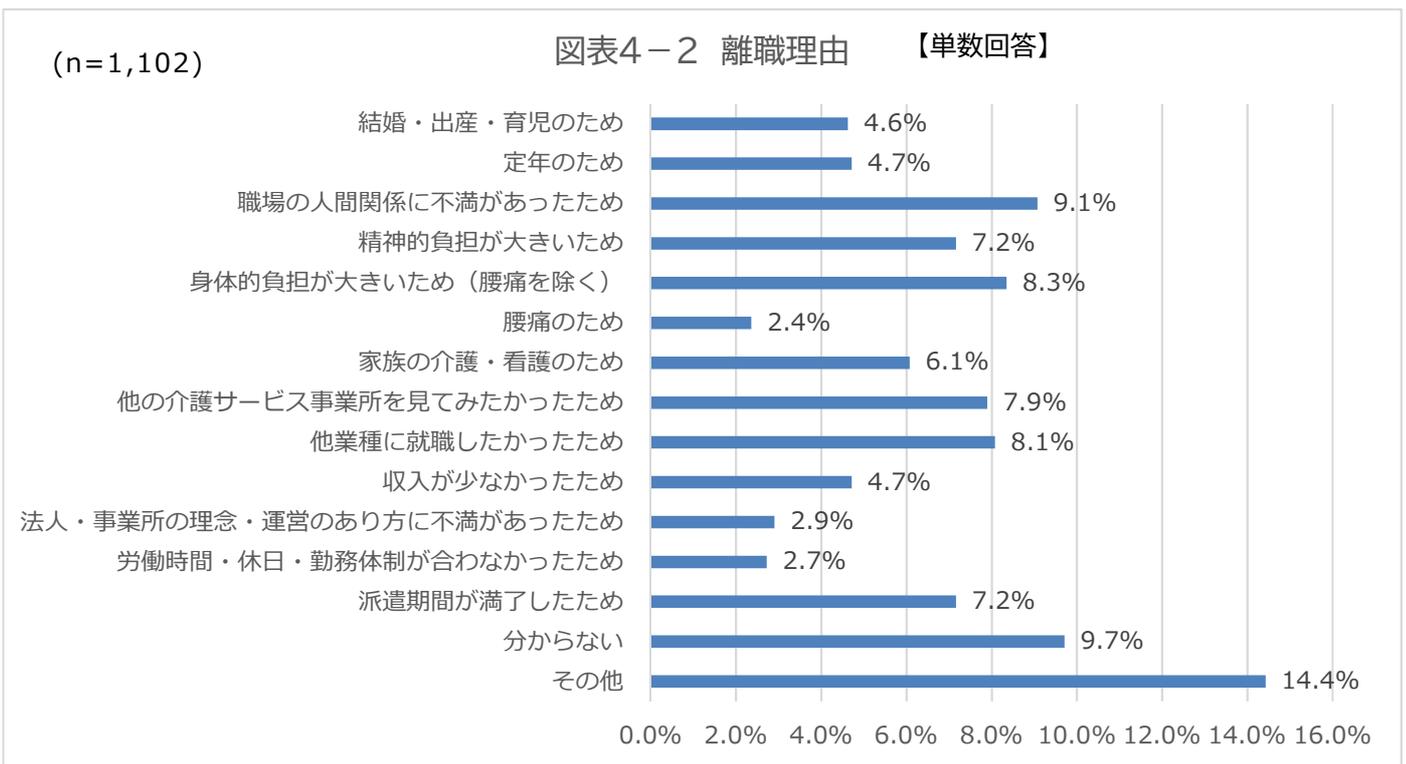
離職率 = 令和4年度の離職者数 ÷ 令和4年4月1日の在籍者数 × 100

前回調査と比較して、雇用形態において正規職員の離職率以外が減少しており、採用と離職がより僅差となっている。

図表4-1-3 離職者の勤務年数ごとの内訳

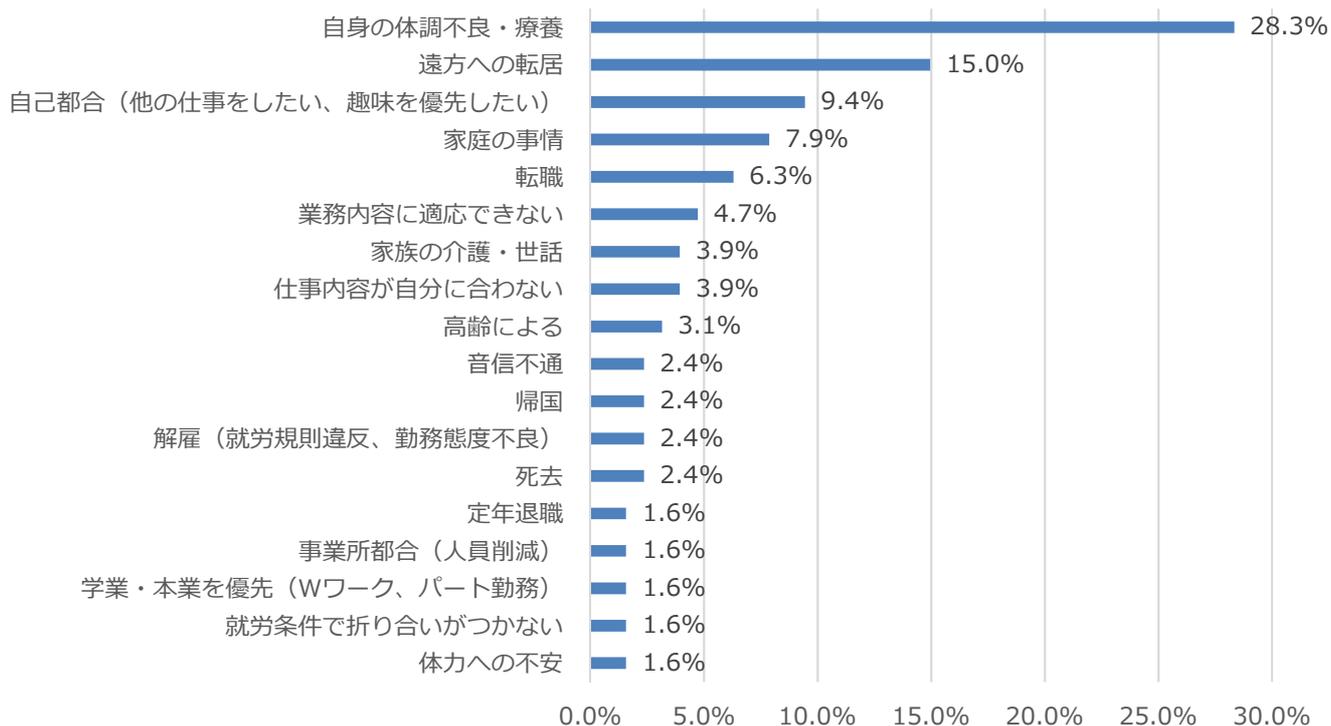


(4) - 2 離職理由について



(n=127)

図表4-3 「その他」の具体的な理由 【自由記載】

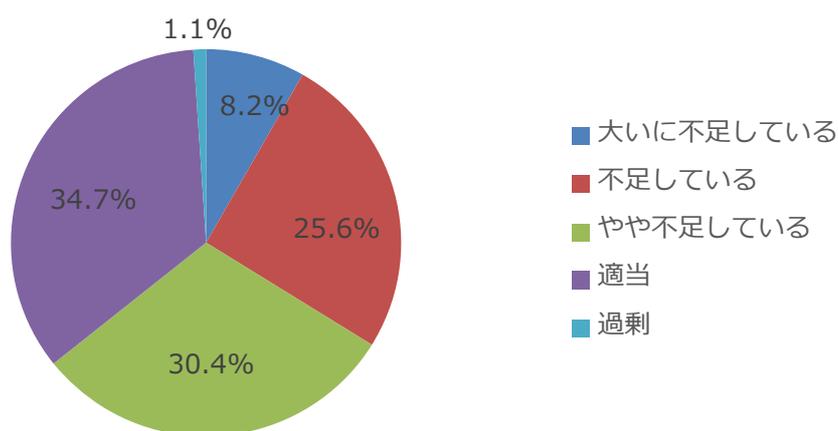


離職理由として、職場の人間関係への不満や精神的・身体的負担によるものが目立つ。また、他業種への転職も前回調査に引き続き一定数を占めている。その他理由の具体的なものとして、自身の体調不良・療養が群を抜いて大きな割合を占めている。

(5) 従業員の過不足の状況

(n=473)

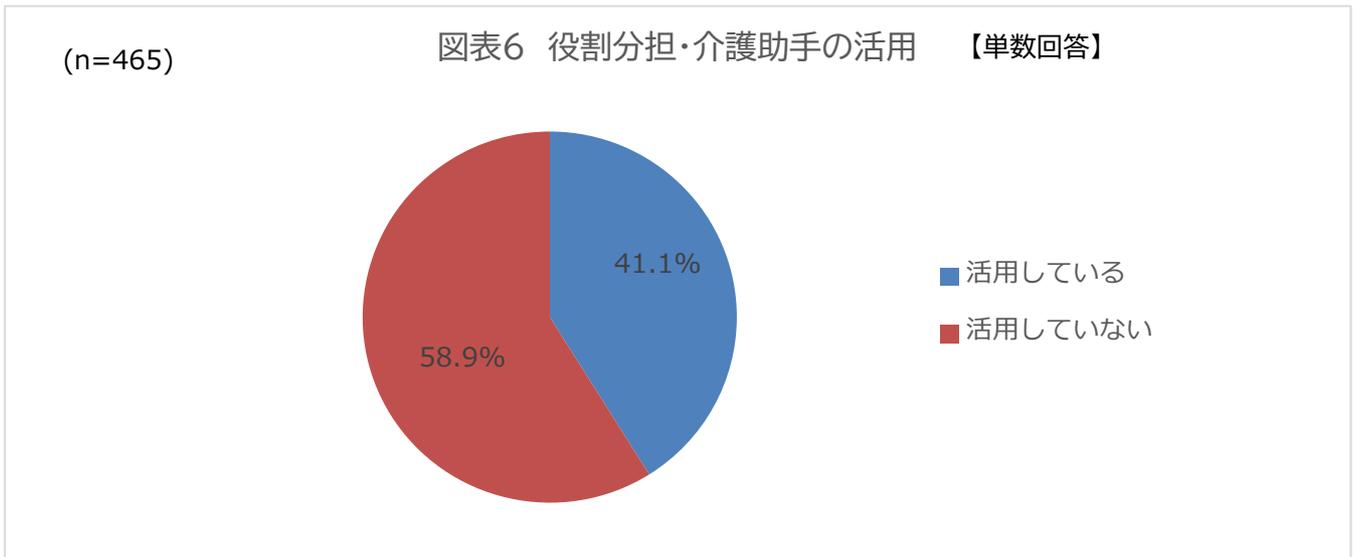
図表5 従業員の過不足の状況 【単数回答】



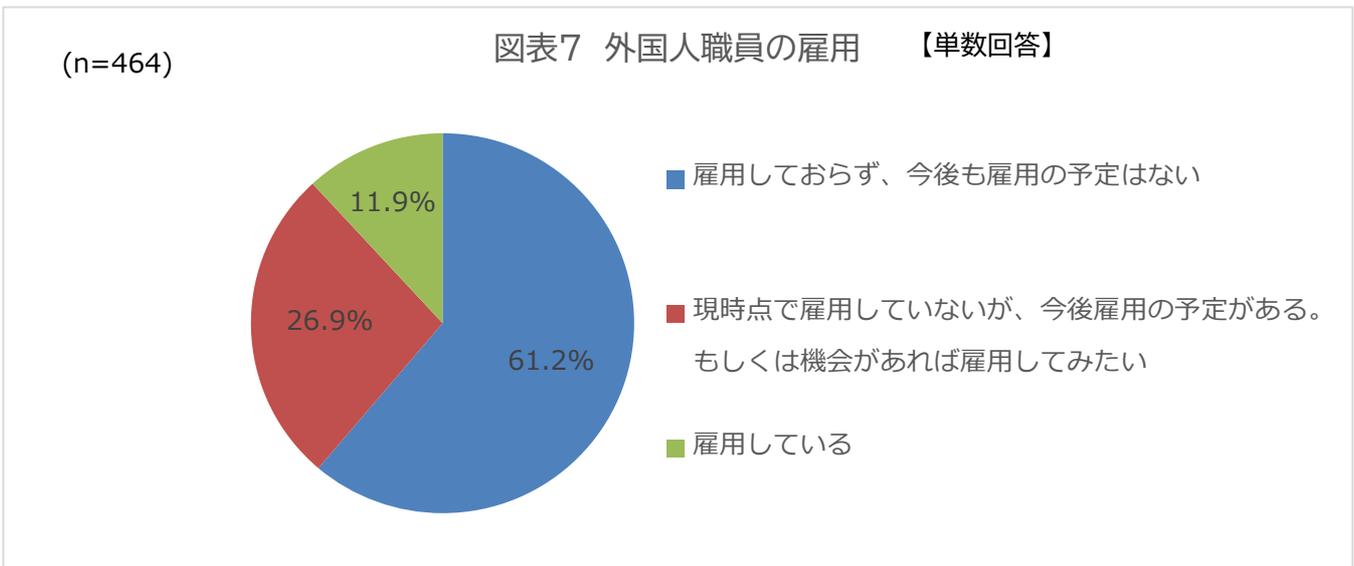
不足感（大いに不足＋不足＋やや不足）を感じている事業所が64.2%であり、適当及び過剰と感じている事業所が35.8%である。

令和5年度に実施した調査では、不足感を感じている事業所は55.5%、適当及び過剰と感じている事業所が44.2%であり、今年度の調査では、不足感を持っている事業所が増加した結果となった。

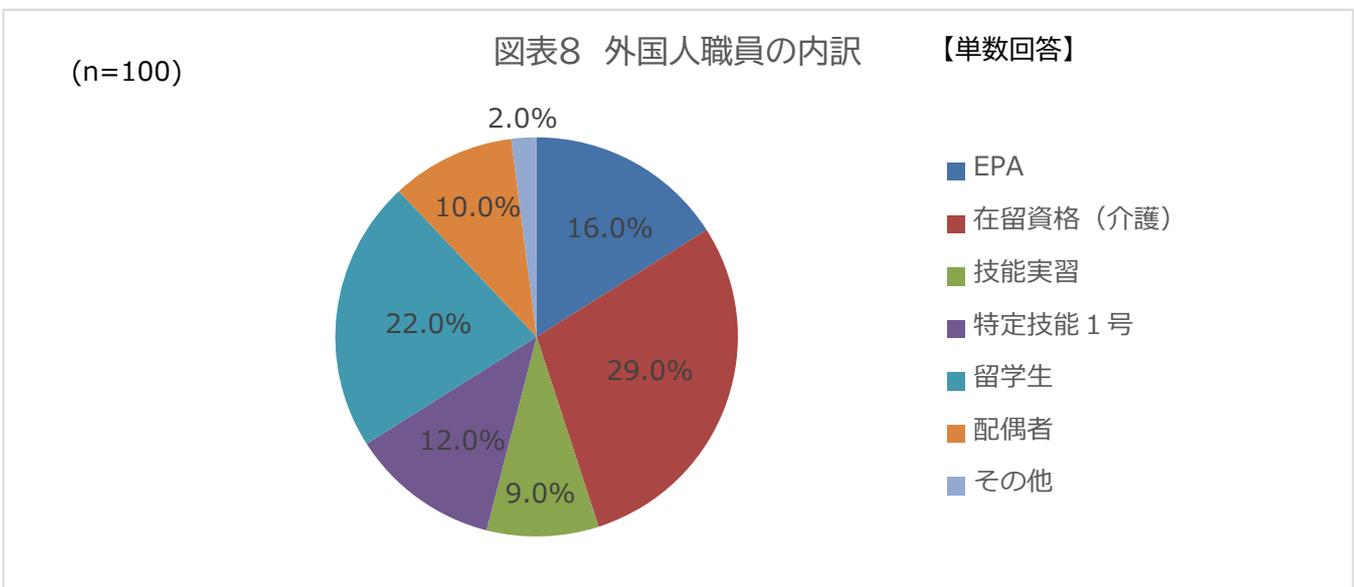
(6) 事業所での役割分担・介護助手の活用



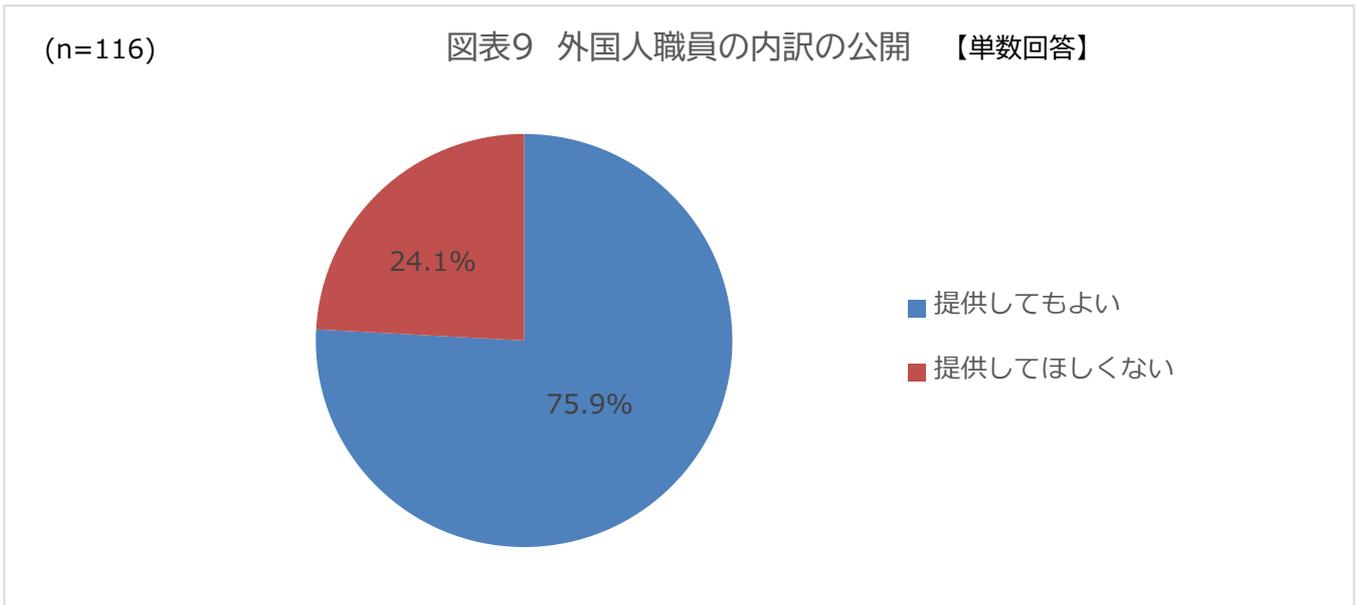
(7) 外国人職員の雇用について



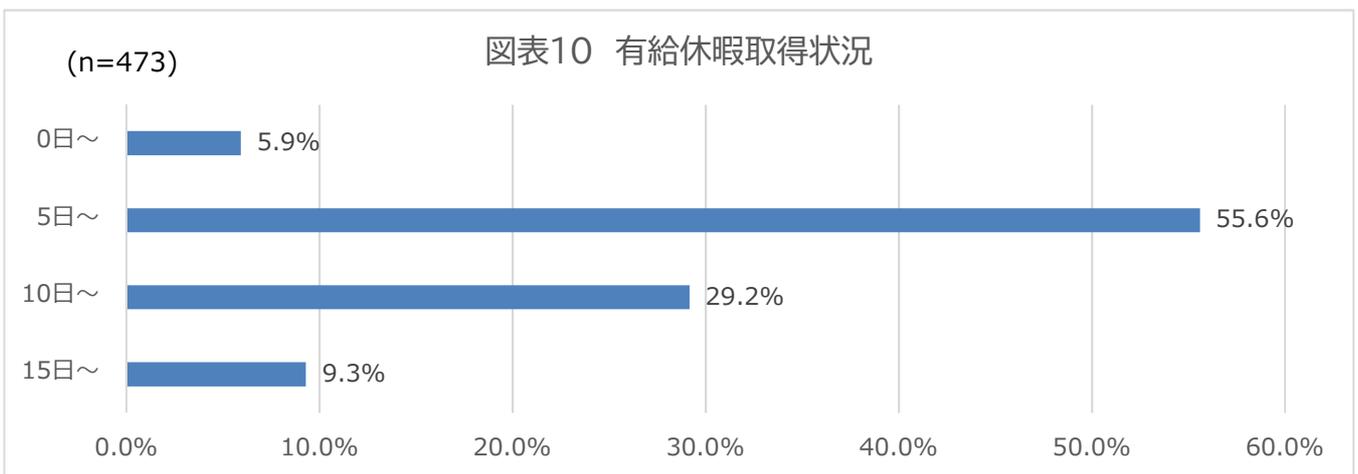
(8) 外国人職員の内訳について



(9) 外国人職員の内訳の公開について



(10) 従業員の有給休暇の取得状況



令和5年度に実施した調査との比較では、5日未満の取得が約2%減少した一方、5日以上取得のどの区分でも1%以上の増加が見られ、全体の有給休暇取得日数は増加傾向となっている。

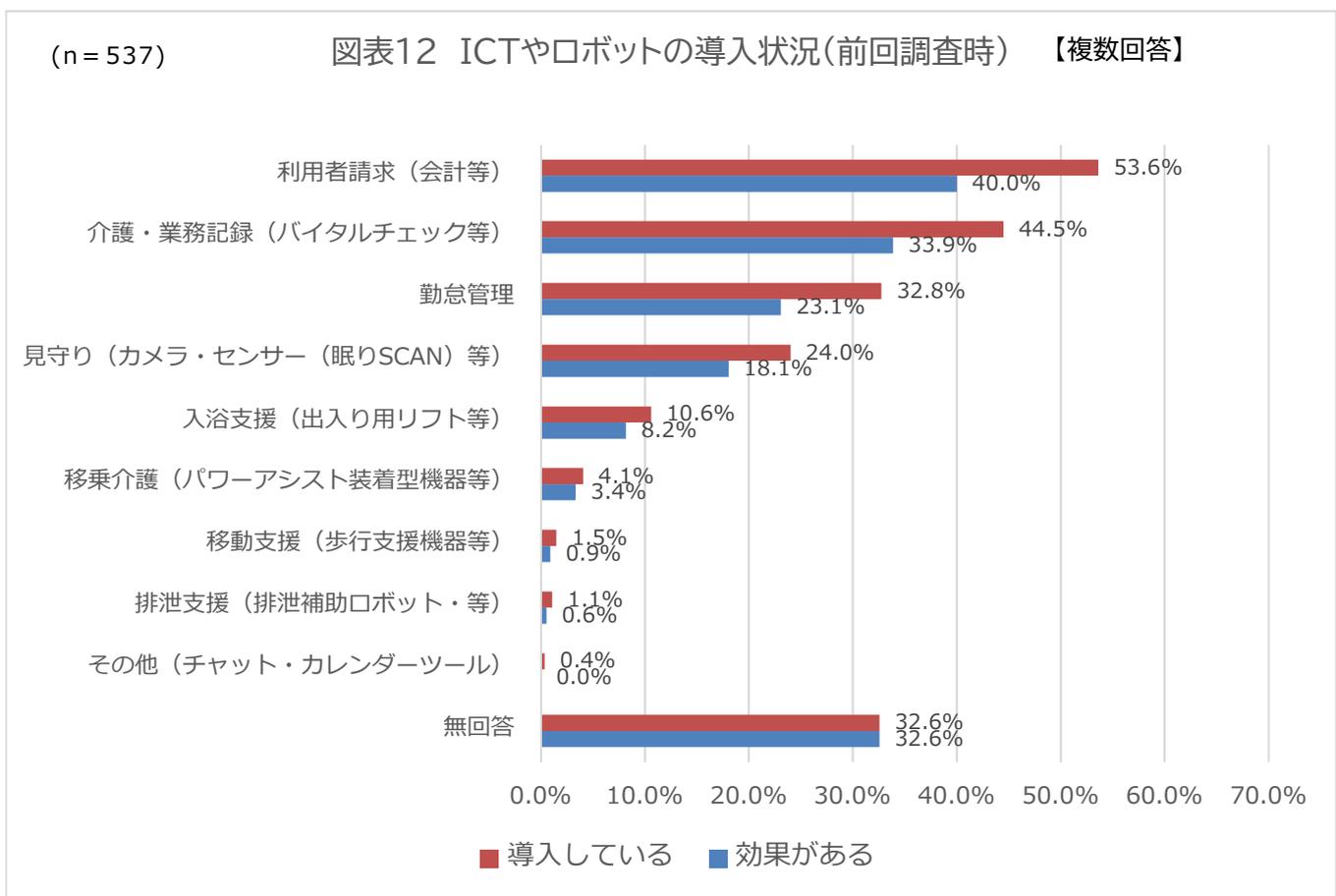
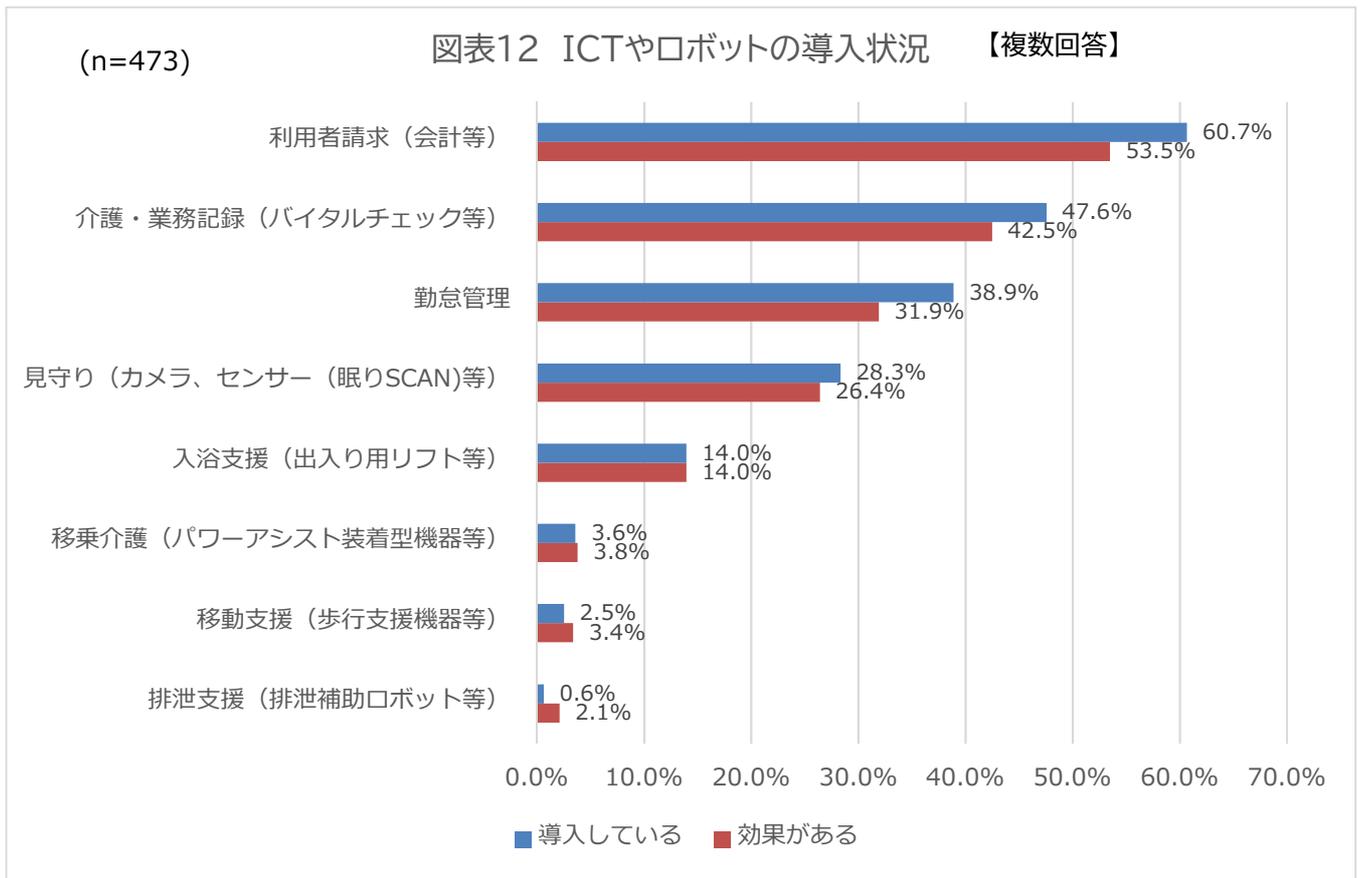
なお取得の最少日数は0日で、最多数は26.3日、全体の平均取得日数は9.1日であった。

(11) 従業員の産前産後、育児休業の取得状況（参考）

男性3.3%、女性23.2%

※「事業所の全従業員のうち、当該休業を取得した人数の割合」を回答するものが多数を占めたため、「取得対象者のうちの取得割合」が算出できなかった。ただし、確認のための聞き取りを行った事業所では、取得対象者はほぼ100%取得していたため、各事業所において、取得しやすい環境整備に取り組んでいると思われる。

(12) ICTやロボットの導入状況



令和5年度に実施した調査で導入割合の高かった「利用者請求 (会計等)」、「介護・業務記録 (バイタルチェック等)」、「勤怠管理」については今回も増加傾向となっている。

(調査票) 令和6年度新潟市介護人材の確保・定着にかかる実態調査

<調査の趣旨とご協力のお願>

日頃より本市の高齢者福祉施策にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

本市では新潟市地域包括ケア計画〔高齢者福祉保健計画・介護保険事業計画〕に基づき、介護人材確保に係る事業に取り組んでいます。今後の事業実施にあたっての検討材料とするため、各事業所における雇用状況に関する実態調査を実施することといたしました。

つきましては、お忙しいところ大変恐縮ですが、調査にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

<記入方法及び留意事項>

- 回答は、サービス種別ごとに記載してください。
- 同一敷地内の他事業所と兼務している職員は、主として従事する事業所の人員としてカウントしてください。（主として勤務している事業所分の調査票に人数を記載してください。）
- Q3～Q4-1について、対象者がいない場合は空欄のままご提出ください。
- 提出は、Eメールにてご回答をお願いします。

令和6年4月22日（月）までにご提出ください。

基本情報

法人名	
サービス種別	
事業所名	
事業所住所	
記入担当者ご氏名	
電話番号	
メールアドレス	

調査項目

Q1 事業所で勤務する介護職員の総数について

・貴事業所の従業員のうち、令和6年4月1日時点の介護職員数を雇用形態別に記載してください。

	介護職員数
正規職員	
非正規職員 (常用)	
非正規職員 (短時間)	

※介護職員...介護保険法の指定介護事業所で働き、直接介護を行う者。

「正規職員」...雇用している労働者で雇用期間の定めのない者。

「非正規職員(常用)」...正規職員以外の労働者(契約職員、嘱託職員、パートタイム労働者等)で、1週の所定労総時間が主たる正規職員と同じ者。

「非正規職員(短時間)」...正規職員以外の労働者(契約職員、嘱託職員、パートタイム労働者等)で、1週の所定労働時間が正規職員に比べ短い者。

※他事業所と兼務している職員は、主として従事する事業所の人員としてカウントしてください。

Q2 事業所で勤務する従業員の常勤換算数について

・貴事業所の従業員のうち、令和6年4月1日時点の介護職員の常勤換算数を記載してください。

介護職員	
各従業員の1カ月の勤務時間数の合計 (A)	
事業所の定める常勤職員の1カ月に勤務すべき時間数 (B)	
常勤換算数 (A ÷ B)	人

常勤換算数

「各従業員の1カ月の勤務時間数の合計 ÷ 事業所の定める常勤職員の1カ月に勤務すべき時間数」

Q3 事業所の採用者数について

・従業員のうち、令和5年度（令和5年4月1日～令和6年3月31日）に貴事業所で採用した介護職員の人数を記載してください。

	採用者数 (介護職員)
正規職員	
非正規職員 (常用)	
非正規職員 (短時間)	

Q4-1 事業所の離職者数について

・従業員のうち、令和5年度（令和5年4月1日～令和6年3月31日）に貴事業所で離職した介護職員の人数を記載してください。
また、離職者（定年退職者を含む。）については、勤務年数ごとの内訳も記入してください。

	離職者数 (介護職員)	離職者数の勤務年数				
		1年未満	1年以上～ 3年未満	3年以上～ 5年未満	5年以上～ 10年未満	10年以上
正規職員						
非正規職員 (常用)						
非正規職員 (短時間)						

Q4-2 事業所で離職した職員の理由について

・令和5年度に貴事業所で離職した職員の理由として把握しているものについて、該当する理由で離職した人数を記載してください。

No	理由	人数
1	結婚・出産・育児のため	
2	定年のため	
3	職場の人間関係に不満があったため	
4	精神的負担が大きいため	
5	身体的負担が大きいため（腰痛を除く）	
6	腰痛のため	
7	家族の介護・看護のため	
8	他の介護サービス事業所を見てみたかったため	
9	他業種に就職したかったため	
10	収入が少なかったため	
11	法人・事業所の理念・運営のあり方に不満があったため	
12	労働時間・休日・勤務体制が合わなかったため	
13	派遣期間が満了したため	
14	分からない	
15	その他	

Q4-3 「15 その他」を選択された場合、その具体的な内容を記載してください。

Q5 事業所での従業員の過不足の状況について

- ・従業員の過不足の状況について、該当する項目に「○」を選択してください。
- ※「不足」とは、介護職員を募集する必要がある状態をいう。

	内訳				
	大いに不足している	不足している	やや不足している	適当	過剰
介護職員					

Q6 事業所内での役割分担・介護助手の活用

- ・間接的な業務（清掃・洗濯など）のみを担当する介護助手を導入していますか。当てはまる項目に「○」を選択してください。

No	内容	回答
1	活用している	
2	活用していない	

Q7 外国人職員の雇用について

・貴事業所で外国人介護職員を雇用していますか。該当する項目に「○」を選択してください。

No	内容	回答
1	雇用しておらず、今後も雇用の予定はない	
2	現時点で雇用していないが、今後雇用の予定がある、もしくは機会があれば雇用してみたい	
3	雇用している	

Q8 外国人職員の内訳について

・Q7で「3 雇用している」と回答した事業所は人数と内訳を記載してください。また、その他に記載した事業所は具体的な内容の記載をしてください。

No	内容	回答
1	EPA	
2	在留資格 (介護)	
3	技能実習	
4	特定技能1号	
5	留学生	
6	配偶者	
7	その他	

※他事業所と兼務している職員は、主として従事する事業所の人員としてカウントしてください。

Q9 外国人職員の内訳の公開について

・Q8の内訳を回答した事業所に伺います。市内の外国人職員の現状把握や今後の事業実施における検討材料とするため、各事業所名・外国人職員の人数・内訳を行政、介護福祉士養成校、介護サービス事業所へ情報提供してもよろしいですか。該当する項目に「○」を選択してください。

No	内容	回答
1	提供してもよい	
2	提供してほしくない	

Q10 事業所従業員の有給休暇取得状況

・令和5年度における、従業員（介護職員・正規職員）の平均有給休暇取得日数を記載してください。 ※小数点第1位まで記載

	日
--	---

Q11 事業所従業員の産前産後、育児休業取得状況

・令和5年度における、従業員（介護職員・正規職員）の平均産休・育休取得率を記載してください。 ※小数点第1位まで記載

男性		%
女性		%

Q12 ICTやロボットの導入状況

・貴事業所ではICTや介護ロボットを導入しているでしょうか。導入しているタイプについて該当するもの全てに「○」を選択してください。また、効果についても該当する項目に「○」を選択してください。

No	内容	導入している	効果がある
1	利用者請求（会計等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	介護・業務記録（バイタルチェック等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	勤怠管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	移乗介護（パワーアシスト装着型機器等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	移動支援（歩行支援機器等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6	排泄支援（排泄補助ロボット・等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	見守り（カメラ・センサー（眠りSCAN）等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8	入浴支援（出入り用リフト等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

質問は以上で終わりです。
ご協力ありがとうございました。